

7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン

共催：近畿大学病院がんゲノム医療センター「令和2年度 第1回がんゲノム研修」
近畿大学病院がんセンター、NPO法人近畿がん診療推進ネットワーク
南河内がん医療ネットワーク協議会

第3回

がんゲノム医療スキルアップセミナー

～ 遺伝子パネル検査導入後、臨床現場でのがんゲノム医療はどう変わったか？～

会場

WEB開催

参加費
無料

対象

多職種医療人(医師、看護師、薬剤師、医学物理士、
認定遺伝カウンセラー、ソーシャルワーカー、臨床心理士など)

【セッションA】 7月8日(水) 18:00～19:55

座長：福岡 和也 (近畿大学病院臨床研究センター 教授)

【講演I】

クリニカルシーケンス可能な検体は何か？

清水 重喜 (公立学校共済組合近畿中央病院 病理診断科 部長)

【講演II】

NGSパネル検査におけるアナリシス・ポストアナリシス段階のポイント

坂井 和子 (近畿大学医学部ゲノム生物学講座 講師)

【講演III】

ガイダンスに基づくNGSの活用方法

武田 真幸 (近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門 講師)

【セッションB】 7月22日(水) 18:00～19:20

【特別講演】

座長：中川 和彦 (近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門 教授)

がんゲノム医療の改訂未来予想図

土原 一哉

(国立がん研究センター 先端医療開発センタートランスレーショナルインフォマティクス分野 分野長)

お問い合わせ・お申込み

近畿大学医学部 がんプロ事務局 MAIL: ganpro@med.kindai.ac.jp

■QRコードもしくは下記必要事項をご記入のうえ、メールにて応募ください。

①氏名(フリガナ) ②連絡先(メールアドレス・電話番号) ③所属(大学名・勤務先)
④職種⑤参加日程



お申し込みはこちらから

